校風の醸成

富岡市立高瀬小学校

第3学期テーマ『つむぐ』

～第２学期の教育実践を振り返って～

☆高瀬小の子供たちは、**着実に成長**している。認め、励まし、更なる成長を促す！
→　子供が主体的に考え、判断し、「**か･が･や･く取組**」を継続、発展させる。
→　児童会からの発信を計画的に行い、**考え、行動する学校風土**を醸成する。
→　働き方を意識し、今年度の課題を明らかにして**縦糸・横糸で学校組織をつむぐ**。

☆保護者の思いや願い及びニーズを把握し、次年度に向けて信頼関係をつむぐ。
→　**学校支援ボランティア**の組織的な取組を維持し、学校理解を促すとともに社会に開かれた教育課程を一層推進する。
◇この一年間の学校支援に感謝し、学校と保護者・地域の人々との絆をつむぐ。
◇『学校支援ボランティア感謝集会』を開催し、児童の**感謝の心**をつむぐ。

☆　**年度内に次年度の基盤づくりを！**（今年度の取組の総括、次年度に向けた準備！）
→　家庭や地域を巻き込んだ教育活動の推進（50のルールの徹底[習慣化]）
→　「**高瀬小スタンダード**」「**学習ルール**」等、学力向上の基盤となる取組の維持継続
→　次年度へ向けた各種行事等の見直し（継続・改善・廃止）　**働き方改革**　等



～ 価値ある継続こそ組織の力！～

【学力向上への取組】
＊ 日常の授業実践
「高瀬小授業スタンダード」
「学習ルール」の徹底　等

【感動と達成感のある行事に】
＊ 校内書き初め展
＊ 一日入学
＊ ＰＴＡ臨時総会
＊ ６年生を送る会
＊ 卒業式、修了式、離任式　等

【「つむぐ」を意識する】
☆自分と学級・学年の友達に対して
→　横の関係をつむぐ
☆現在の学年と上下の学年に対して
→　縦の関係をつむぐ

１年間の成長を実感できる場の設定
頑張ったこと、去年の自分を超えたことなどを振り返り、自己の成長を実感できるようにする。充実感・達成感を次年度の目標に結び付ける。